

▶【フラット35】とは?・・・住宅金融支援機構が提供する長期固定の住宅ローン

政府は住宅需要の喚起策として、住宅金融支援機構の住宅ローン「フラット35」の金利をさらに下げる。**2010年の一年間の申込者に限り**、当初10年間の金利を1%下げる方向で、対象物件が**省エネ、バリアフリー、耐震などのいずれか**を満たすことを条件とする。

(第2次補正予算成立時から実施予定)



これは現行の【フラット35S】当初10年間の金利を1%優遇する予定です。

【フラット35S】は10年優遇タイプと20年優遇タイプがあります。

20年優遇タイプは当初の10年間の1%優遇し、

その後の11年目から20年目まで0.3%優遇されます。

例えば... (予想値)

A 地方銀行 変動金利 1.2% 5年後は1.8%? 10年後は2.5%?

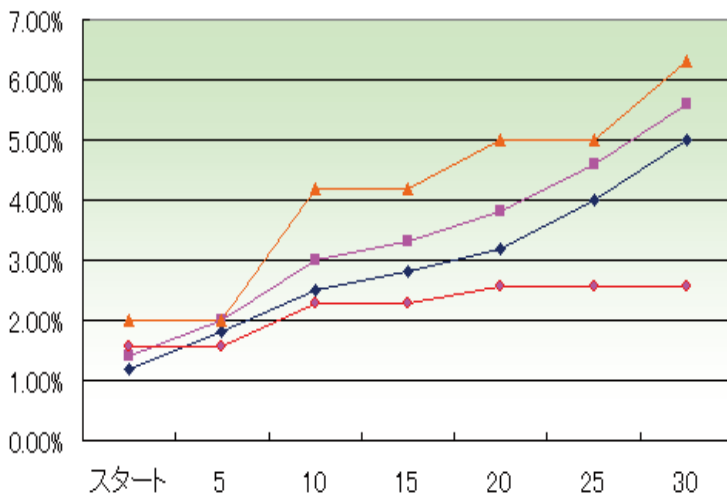
B 信用金庫 3年固定 1.4% 6年後は2.0%? 10年後は3.0%?

C 第二地銀 10年固定 2.0% 10年後は4.0%?

フラット35S **当初10年間 1.57%** 10年後は2.27% (確定)

(20年優遇タイプ)

2010年1月のフラット最低金利は2.57%ですので当初10年間で1.57%,11年目から20年目まで2.27%になります。



住宅金融支援機構が提供する長期固定金利の住宅ローンは35年間金利固定のものですが、省エネ性、耐震性、バリアフリー性、耐久性・可変性の4つのいずれかの適合基準をクリアすると当初10年あるいは20年の間、金利優遇されます。

(フラット35S)

2500万円借入した場合、

通常フラットと1%優遇の【フラット35S】(20年優遇タイプ)の総支払利息の差異は

約307万円相違します!!

でも今なら 省エネ性がお勧め! 住宅版エコポイント30万円相当もGETできる!

長期優良住宅なら【フラット35S】(20年優遇タイプ)もクリアし税制の優遇も得られます。

※長期優良住宅の補助金の受領と住宅版エコポイントの併用は出来ません。



私たちは 日本モーゲージサービス株式会社の【フラット35】を推奨します。フラット業界最低金利を実施し、事務手数料は1.6%にて融資しています。

(キャンペーン中)